

## 臨床研究実施のお知らせ

### 研究情報の公開について(オプトアウト)

目的を含む研究の実施についての情報を公開し、患者さんが研究への参加をいつでも制限・拒否できる機会があることを「オプトアウト」といいます。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

研究課題名	アフターコロナにおけるニューノーマル時代に対応した医療人材育成プログラムの開発
本研究の研究責任者	高知大学総合人間自然科学研究科看護学専攻 大学院 修士課程 吉井英美 中野葉子(基礎看護学講座 准教授)
当院の責任者	看護部 吉永富美
研究目的	コロナ禍を経験した患者と看護師の医療サービスの認識を明らかにすることでニューノーマル時代の医療サービスのあり方や方法を見出す。また、看護師のワークモチベーション尺度と一般的自己効力感尺度(GSES)を使用し個人のセルフ・エフィカシーの認知や仕事への動機づけが医療サービスへの影響について明らかにする。
研究期間	調査期間:倫理審査承認後 2023年9月30日 高知大学医学部研究倫理委員会(承認番号 2023-08)済
研究方法	調査方法: ・看護師にはオンラインにてアンケート調査 ・患者には、タブレットを用い出口調査にてアンケート調査を行なう。  分析等については、上記研究者が行なう。
情報の提供先	当院に通院する患者 当院看護師
個人情報の取扱い	アンケート調査には、アンケートシステム「Survey Monkey」を用いる。 無記名式で、データはSSL(Secure Socket Layer)により暗号化され、第三者のデータの閲覧や改ざんは防ぐ
利益相反について	なし
お問い合わせ先	看護部 吉永富美